

拡大し続けるOOH広告市場

LEDディスプレイが屋外広告に 採用される理由と求められるスペックとは？

〈 概要 〉

世界的にOOH広告市場は増加しており、特にLEDディスプレイの屋外広告ではデジタルサイネージが注目を集めています。

本書ではLEDディスプレイの屋外広告がなぜ注目を集めているのかと現在のLEDディスプレイに求められているスペックを事例とともに紹介します。

本書の内容が役立つ読者

- ✓ LEDディスプレイが屋外広告市場で採用数が伸びている理由を知りたい(市況・その他)方
- ✓ 屋外広告におけるLEDディスプレイの導入事例を知りたい方
- ✓ 最先端のLEDディスプレイのスペックを知りたい方
etc…

【1章】世界的に拡大しているOOH広告市場

- 世界のOOH広告市場は14.6%増の予測がされている
- 革新的な技術の導入がOOH広告市場の成長を後押し

【2章】なぜLEDディスプレイが屋外広告に採用されるのか？

- 従来のOOH広告と比べ費用対効果が高く、IoT機器とのコンテンツ連携が可能
- 視聴者の印象に残りやすいコンテンツの表示が可能

【3章】事例から見る「OOH・DOOHに求められる大型ディスプレイのスペック」とは？

- 「渋谷駅前ビジョン」の超大型LEDディスプレイ
- 先端の表現技法を駆使した「クロス新宿ビジョン」

【4章】高品質な製品で顧客の要望を形にできるHIBINOの提案力

- 高品質な製品で顧客の要望を形にできるHIBINOの提案力
- 担当者情報・お問い合わせ先・企業情報

1章

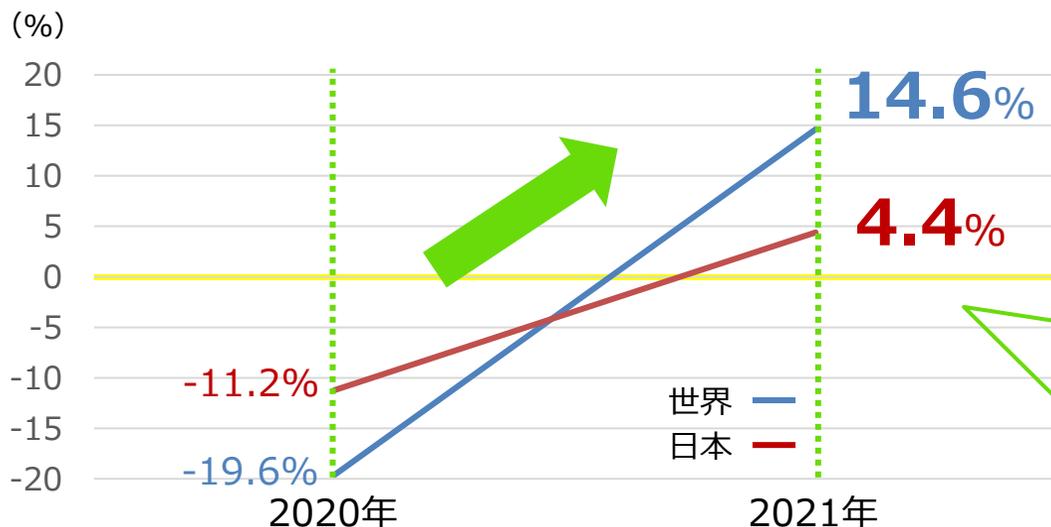
世界的に拡大している OOH広告市場

世界のOOH広告市場は14.6%増の予測がされている

世界のOOH広告市場は成長を続けています。「世界の広告費成長予測」によると、2021年の**成長率は14.6%の増加**が見込まれました。コロナ禍の規制緩和により、コンサートやスポーツイベントなど社会的活動の再開が要因と考えられています。

また、日本のOOH広告市場における2021年7月時点の**成長率は4.4%増加の見込み**となっており、2022年は4.2%の増加が予測されています。ワクチンの普及で経済活動が正常化に向けて動き出したことや東京オリンピック・パラリンピックの需要も後押しすると予測されていました。

OOH広告市場の成長率

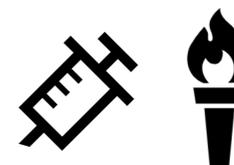


成長の要因

コロナ禍の規制緩和による
コンサートやスポーツイベント
などの社会的活動の再開



ワクチンの普及による
経済活動の正常化
東京五輪による需要の増加



出典：(株)電通グループ発表の「世界の広告費成長率予測」（2021年7月）

革新的な技術の導入がOOH広告市場の成長を後押し

OOH市場の成長の後押しとして、前項で説明した社会活動における規制緩和の他に「IoT接続の向上、近距離通信、人工知能（AI）、ビーコン」といった技術革新があります。

従来のOOH広告はあらかじめ決められた内容を配信するものであったのに対し、これからのOOH広告は、上記のような技術を用いることで、**天候など外部の状況や情報を取り込み、直後に広告の内容に反映させることができる**ようになりました。たとえば、広告を見た人の性別や人数をセンサーカメラで計測し、属性に合った広告内容を反映させることができます。

技術革新によるOOH広告の進化

従来のOOH広告

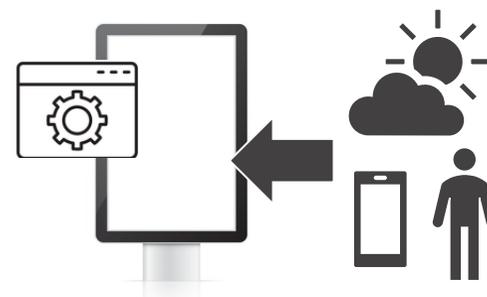


あらかじめ決められた内容のみ配信可能

技術革新



これからのOOH広告



あらかじめ決められた内容だけでなく
取り込んだ情報も配信可能

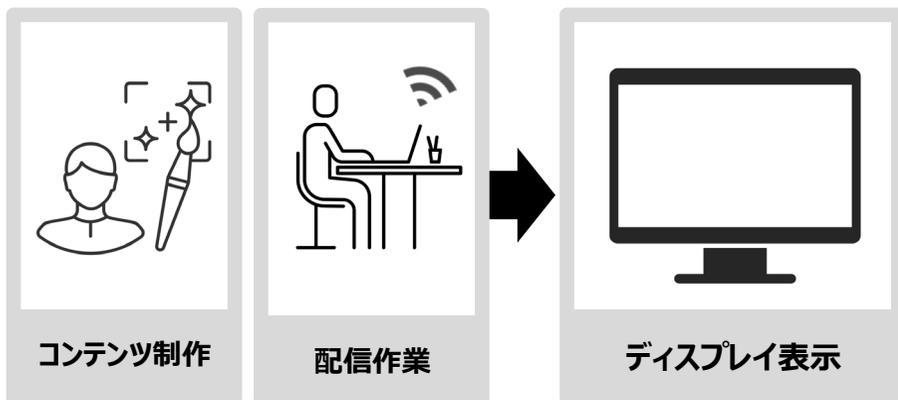
2章

**なぜLEDディスプレイの
屋外広告が採用されるのか？**

従来のOOH広告と比べ費用対効果が高く、IoT機器とのコンテンツ連携が可能

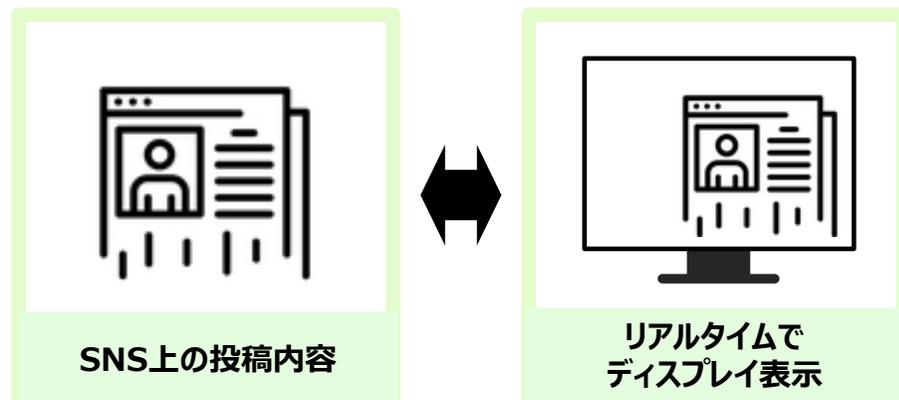
LEDディスプレイの屋外広告は表示する内容を時間や場所で指定できるため、**ターゲット層がよく目にする時間や場所を狙った広告の出稿を行うことで費用対効果が高まります**。また、LEDディスプレイとIoT機器を連携するコンテンツ連携が増えています。従来のOOH広告はコンテンツの制作や配信作業を行い、ディスプレイに表示する流れでしたが、LEDディスプレイではSNS上で投稿した内容を連携し、テンプレートに合わせたコンテンツとして自動的に表示することができます。掲示物のデータ更新を即時に行えるため、制作・配信の手間とコストを削減し、リアルタイムな情報発信が可能です。

従来のOOH広告



従来のOOH広告はコンテンツの制作や配信作業を行い、ディスプレイに表示する

LEDディスプレイによるOOH広告



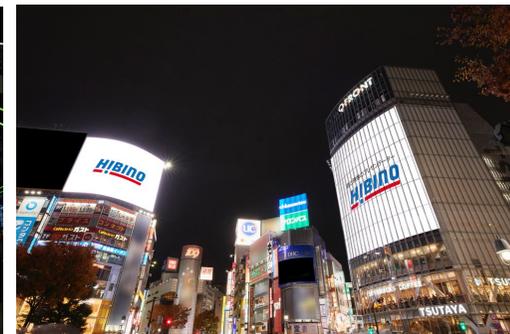
LEDディスプレイは制作・配信の手間とコストを削減かつ、表示する内容を時間や場所が指定可能なため、従来よりも費用対効果が高い。

視聴者の印象に残りやすいコンテンツの表示が可能

LEDディスプレイの屋外広告は従来のOOH広告より、
視聴者の印象に残りやすいコンテンツの展開が可能です。

従来のOOH広告は単に情報を発信するだけでしたが、現在のLEDディスプレイでは時間や場所といったシチュエーションを利用した演出や視聴者との交流を活用したプロモーション効果の促進ができます。

そのため、映像や画像を発信するだけでは感じることでできない**臨場感や一体感**を与え、商品やサービスの印象を残すことが可能です。



次章では、話題を集めているLEDディスプレイの屋外広告とその特徴を紹介します。

3章

事例から見る
「OOH・DOOHに求められる
大型ディスプレイのスペック」とは？

「渋谷駅前ビジョン」の超大型LEDディスプレイ

渋谷駅ハチ公口交差点前にある1066インチの超大型LEDディスプレイ。高輝度LEDを使用した視認性の高い屋外対応型LEDディスプレイは、集客に強い効果を発揮します。また、美しくインパクトのある大型ビジョンとしての機能だけでなく、重量や消費電力といった厳しい設置条件をクリアしながら強烈な印象を与えながら情報発信をしています。

技術革新により可能となった「渋谷駅前ビジョン」の超大型LEDディスプレイ



出典：<https://chromatek.hibino.co.jp/usecase/shibuyaekimaevision/>

製品名	ChromaVision(クロマビジョン)160
画面サイズ	W21,60× H16,320mm(1,066インチ)
画面面積	352.51㎡
画素ピッチ	16mm
解像度	1,350×1,020 pixels
LED素子	3 in 1 SMD型
最大輝度	6,000cd/㎡

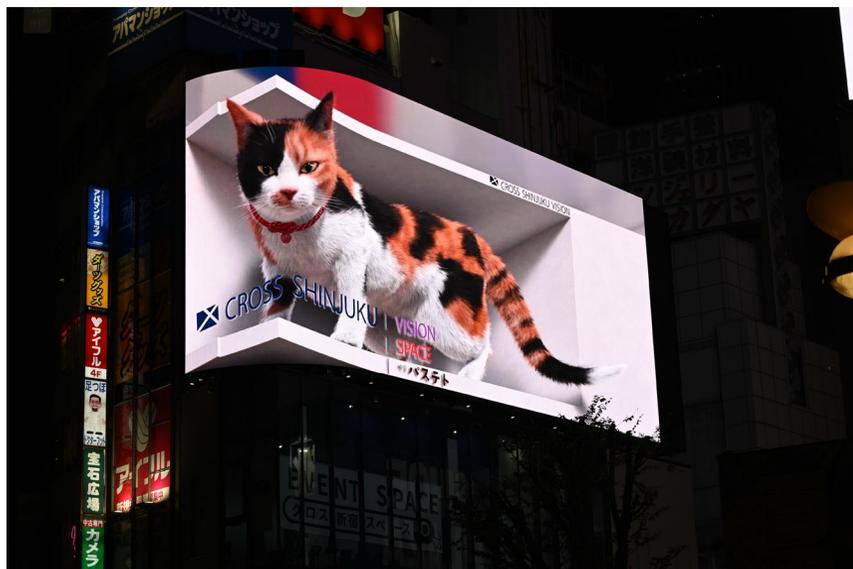
特徴

- ・最高輝度 6,000cd/㎡により、屋内はもとより太陽光の当たる屋外でも高コントラストな映像を再現。
- ・ディスプレイモジュールは任意の数で組み上げられるため、画面の大きさや、縦・横比率を用途や設置場所に合わせてフレキシブルに設定でき、日地のない大画面を構築可能。
- ・HIBINOの厳しい品質基準に基づいた仕様により高画質と安定性を実現
- ・角が曲線のオーバルタイプ

先端の表現技法を駆使した「クロス新宿ビジョン」

「3D巨大猫」で新宿東口の新たなランドマークとして話題を呼んでいる「クロス新宿ビジョン」。150m²超級では国内唯一、4K相当の高画質スペックを持ち、オーバル型ディスプレイの形状を活かして3Dのように見えるコンテンツを発信するなど、「先端の表現技法」を駆使した新ビジョンとなっています。人々の視線を惹きつけるビジョンは、SNSによる発信によって多くの反響を呼びました。設置後もSNS映えを意識した調整にこだわることで、LEDディスプレイの魅力を最大限に発揮しています。

SNSで大きな反響を呼んだ「クロス新宿ビジョン」



出典： <https://blog.hibino.co.jp/posts/23976970>

製品名	ChromaVision(クロマビジョン)60
画面サイズ	W18,960mm× H8,160mm
画面面積	154.7m ²
画素ピッチ	6mm
解像度	4K相当
LED素子	3 in 1 SMD型
最大輝度	6,000cd/m ²

特徴

- ・大型街頭ビジョンでは初めてとなる6mmピッチの設置により、最高レベルの高精細・高画質を実現
- ・僅かに角度をつけながら、小さな平面（LEDモジュール）を並べた「湾曲面」

高品質な製品で顧客の要望を形にできるHIBINOの提案力

OOH・DOOH市場は、社会的活動の再開と技術革新による新たな表現技法の登場によってこれからも伸び続けることが予想されます。提案機会が増加していくことで、時にはクライアントからの難解な要件への対応力が求められるでしょう。そのため、難解な要件もクリアすることができ、**コンテンツからディスプレイまでワンストップで制作が可能となる提案力のあるメーカーと組むのが重要です。**

HIBINOでは、コンテンツからディスプレイまでワンストップで提供しています。提供しているLEDディスプレイのスペックも高く、広告を見る人に対して高品質の映像でインパクトのある訴求がすることが可能です。導入前の目的を設定する段階から丁寧なヒアリングを行い、豊富な実績と確かな提案力により、**顧客の難しい要望にも応えることができます。**

安心のHIBINOクオリティ

豊富な実績



さまざまな場所・用途での導入実績があり、実績をもとに最適な提案が可能。

安心の製品クオリティ



海外生産LEDディスプレイもHIBINOの高い品質管理基準に合致した製品のみを提案。

ニーズに合わせた設計と徹底サポート



設置場所やご要望に合わせて最適なサイズや無駄のない解像などの特徴を持ったLEDディスプレイを提案可能。

担当者情報



HIBINO株式会社
HIBINOクロマテック Div LED ソリューション部

下公 龍彦 または 平子 了一



お問い合わせ電話番号

03-5419-1607



お問い合わせメールアドレス

hp_crm_led@ml.hibino.co.jp

企業情報



HIBINO株式会社  ヒビノクロマテック Div.

住所：〒105-0022 東京都港区海岸2丁目7番70ヒビノ日の出ビル

HP：<https://chromatek.hibino.co.jp/>